

挑戦 「CO₂ネット・ゼロ」をリード

- 東京ガスグループの事業活動全体で、お客さま先を含めて排出するCO₂をネット・ゼロにすることに挑戦し、脱炭素社会への移行をリードします。
- 天然ガス有効利用の技術・ノウハウを、電気・熱分野の脱炭素化やCO₂の回収技術にも活用していきます。
- 2030年に向けては、日本の目標比率※¹を超える**1,000万トン規模の削減に貢献**し、地球規模でのCO₂排出削減をリードしていきます。

＜東京ガスグループならではのCO₂ネット・ゼロに挑戦＞

～2030年

～2050年頃

首都圏から**地球規模での排出削減**へ

国内・海外の
取り組み

①排出ゼロ

再エネ電源拡大

ガス体エネルギーの脱炭素化技術開発推進

電気・熱分野の
脱炭素化

②差し引きで
ゼロ

天然ガスの有効利用

(天然ガスの効率的な活用による省エネ、出力が変動する再エネとの調和)

CCUS※²技術の活用 (排出されたCO₂を回収)

海外における削減効果の取り込み

組み合わせてネット・ゼロへ

※1) 日本の目標比率：国連に提出した約束草案における温室効果ガス削減目標「2030年度に2013年度比で26%削減」

※2) CCUS：CO₂の回収・利用・貯留